

シルバース・サミット

ブーマー世代は、“年の取り方”を変え始めています。インターネットラジオを聞いたり、ハイビジョンテレビを観ながらエクササイズしたり、脳トレゲームをしたり、離れて住む両親の安全を見守ったり、この世代はデジタルライフを最大限に利用しています。年老いた両親の自立を助け、43歳以上の人たちにQOLを届ける企業や製品について知りましょう。ライフスタイルや新しい機器、トレンド、ユニバーサルデザイン、スマートホーム、介護やふれあいサービスなどについて、専門家の皆さんが教えてくれます。

2011年1月8日（土曜日）

開会および基調講演

8:30am – 9:30 a.m.

アメリカの優れた神経科学者の一人である、UCLAのゲーリー・スモール博士が、身の回りのテクノロジーや機器、携帯電話や検索エンジンが引き起こす、脳のすばらしい進化についてお話しします。

ブーマーは、なぜそれを買うのか？

9:30 – 10:30 a.m.

42～63歳は、所得が一番多いときです。また、その世代は家庭での支出の決定権を握っています。ブーマー世代は40歳以下の人たちよりも、新しいブランドに抵抗がなく、今まで使ってきたブランドを変えることをためらいません。ブーマーの消費行動の専門家が、これまでの常識を打ち破ります。びっくりするような話が聞けるでしょう！

イライラするハイテク製品

10:30– 11:30 a.m.

わたしたちは、見かけがカッコいいハイテク製品が大好きです。しかし、ハイテク製品にイライラすることがあります。ハイテク製品評論家で、EETimes編集長のジュンコ・ヨシダ氏が、展示会場で見つけたおもしろい製品をいろいろ紹介し、ブーマー世代の消費者代表の皆さんが、それを厳しくジャッジします。

ユニバーサルデザインでバリアフリー社会を作る

11:30– 12:30 p.m.

障害を持つ人たちには使えない製品がたくさんあります。ハードウェアやソフトウェアが使いにくいために、生活支援用具を使っている人が、テクノロジーを十分に使いこなせないこともたびたびです。開発者の皆さんが、よりよいデザインを生み出す方法と、バリアフリーへの取り組み方を話し合います。

休憩（ネットワークを広げるチャンスです。お楽しみ企画もあります。）
12:30 – 1:00 p.m.

高齢者の健康とテクノロジー

1:00 – 2:00 p.m.

携帯電話や他の IT 機器の普及により、高齢者の健康の決定、行動、経済の質が大いに改善しそうです。ユナイテッド・ヘルス・グループ副会長のリチャード・ミグリオリ博士が、高齢者や家族がこれらのテクノロジーをどのように使えるかを、最新のトレンドや問題点を含め、お話しします。続いて、ミグリオリ博士に司会をお願いしてパネルディスカッションを行い、介護者とテクノロジーに関する最新の研究から、このテーマを掘り下げて行きます。

スマートアウェアホームを作る

2:00- 3:00 p.m.

高齢者のための、賢く、つながった、感じる家とは何でしょうか？QOL を高めるために、シニア住宅は、最新のネットワーク、ラップトップ、ハイテク機器とどのように結びついて行くのでしょうか？ホーム・オートメーションの専門家の皆さんが、「つながった」住宅のテクノロジーについてお話しします。

介護のためのインテリジェント・システム

3:00 – 4:00 p.m.

離れて住む両親を見守り、簡単に連絡を取り合いたいと考える人が増えています。高齢者の自立を見守り、安全を確保しながら、高齢者のやる気や元気を出させるような住宅インテリジェント・システムの展望を、専門家の皆さんが話し合います。

長く愛される製品の秘密 - ふれあいカスタマーサービス

4:00– 5:00 p.m.

高齢者に愛されるビジネスの秘密は、すばらしいカスタマーサービスにあります。高齢のお客様と接するときに、その年齢を意識しながら、ふれあいを大切にしたサービスを提供することは可能です。どうしたら簡単なテクニックと細やかな気配りで、お客様の心をつかむことができるのか、見てみましょう。

AgeTek アライアンスのご紹介

5:00– 5:30 p.m.

高齢化社会を迎え、ニーズは高まっています。今こそ、高齢者向けの製品やサービスを提供する企業が力を合わせるときです。先ごろ結成された AgeTek アライアンスと、その構想・目標をご紹介します。